



# 椎の木

令和7年度5月号

朝霞市立朝霞第八小学校

〒351-0012 朝霞市栄町5-1-41

TEL:048-465-8381

校長 岩崎 英雄

【目指す学校像】教育は子供の未来づくり ～児童に未来を生き抜く力の基礎を育てる学校～

春らしく、桜の花が満開の中で令和7年度の始業式、そして入学式を無事に終えることができました。暖かな日が多かった4月ですが、例年に比べ、風の強い日も多かったように感じています。また、最近は気温の変化も大きくなっておりますので、子供達だけではなく、保護者や地域の皆様におかれましても、風邪など引かぬよう体調管理にも十分お気を付けいただければと存じます。

その4月ですが、1年生も本格的に給食がスタートし、担任はもちろん、補助の先生や6年生にお手伝いをしてもらいながら自分たちで、様々な活動に一生懸命に取り組んでいる姿が見られます。23日には、『1年生を迎える会』を開催し、どの学年も心のこもったプレゼントや出し物を発表し、1年生も、そのお返しに素敵な歌を披露してくれました。全校がたくさんの笑顔と「ほっこり」した優しい時間を共有することができました。5月も更に多くの活動や学びを「楽しく」「笑顔」で取り組んでほしいと思っています。



4/23 1年生を迎える会

さて、4月号でも紹介しましたが、本校の目指す学校像は、上記タイトルの下にあるように「教育は子供の未来づくり」です。そして、その後に「児童に未来を生き抜く力の基礎を育てる学校」というサブテーマが付いています。これは「人間尊重の精神を基調とし、知・徳・体の調和のとれた、健康で人間性豊かな子供の育成を目指す。」という学校教育目標の理念のもとに掲げています。よく耳にする「生きる力」と本校の「生き抜く力」では少し意味が異なります。学校は、基礎的な知識・技能を確実に習得し、それらを活用して、考え、判断し、表現することによる問題解決力や、豊かな人間性、たくましく生きるための健康・体力、つまり子供達の「生きる力」を育むことを目指しています。さらに「生き抜く力」が



4/15 1年生交通安全教室

加わることで、目標に向かって、困難や大変なことにも挑戦する力を育みたいと考えています。子供達は日々学ぶことで生きる力を身に付けていくわけですが、それは決して本人の自助努力で完結するものではありません。当たり前ですが、保護者や家族の愛と優しさがなければ成長できません。ご近所の方や地域の人生の先輩からは様々な

体験活動を通して、今まで知らなかった世界を教えてください。もちろん友達との関わりを通して喜怒哀楽を共にするうちに心が耕されていきます。このようなことは、まさに学校でしか味わえない、大切な時間です。家庭や地域、学校で多くの人に支えられて、大人になった時に自立できる力を身に付けることができます。学校ではこれからも「生きる力」、そして「生き抜く力」の意義をしっかりと理解した上で、一人ひとりの児童が「未来を生き抜く力」を身に付けることができるよう努めてまいります。